



ご入居者との関わりの時間を 増やす業務改善活動

マザアス南柏



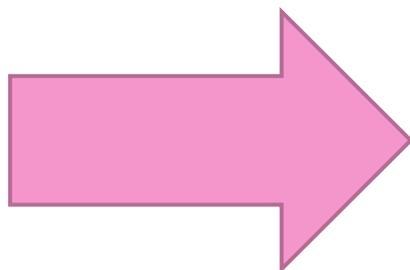
【活動目標】

入居者様の満足度向上を目指し、介護職員の業務改善を行い、
直接介護時間の比率向上を目指す

介護職員10人で ▲120分/日 (+昼休み稼働の廃止▲61.5分) 捻出

【今までの取り組み】

- ・朝食配膳改善
- ・申し送り時間改善
- ・運搬台車改善
- ・備品置場改善



『朝食配膳業務』





【フロア紹介】

- ▶ **入居者：36名（男性9名・女性27名）**
 - 要介護1：7名 要介護2：6名**
 - 要介護3：5名 要介護4：9名 要介護5：3名**
 - 要支援1：4名 要支援2：2名**

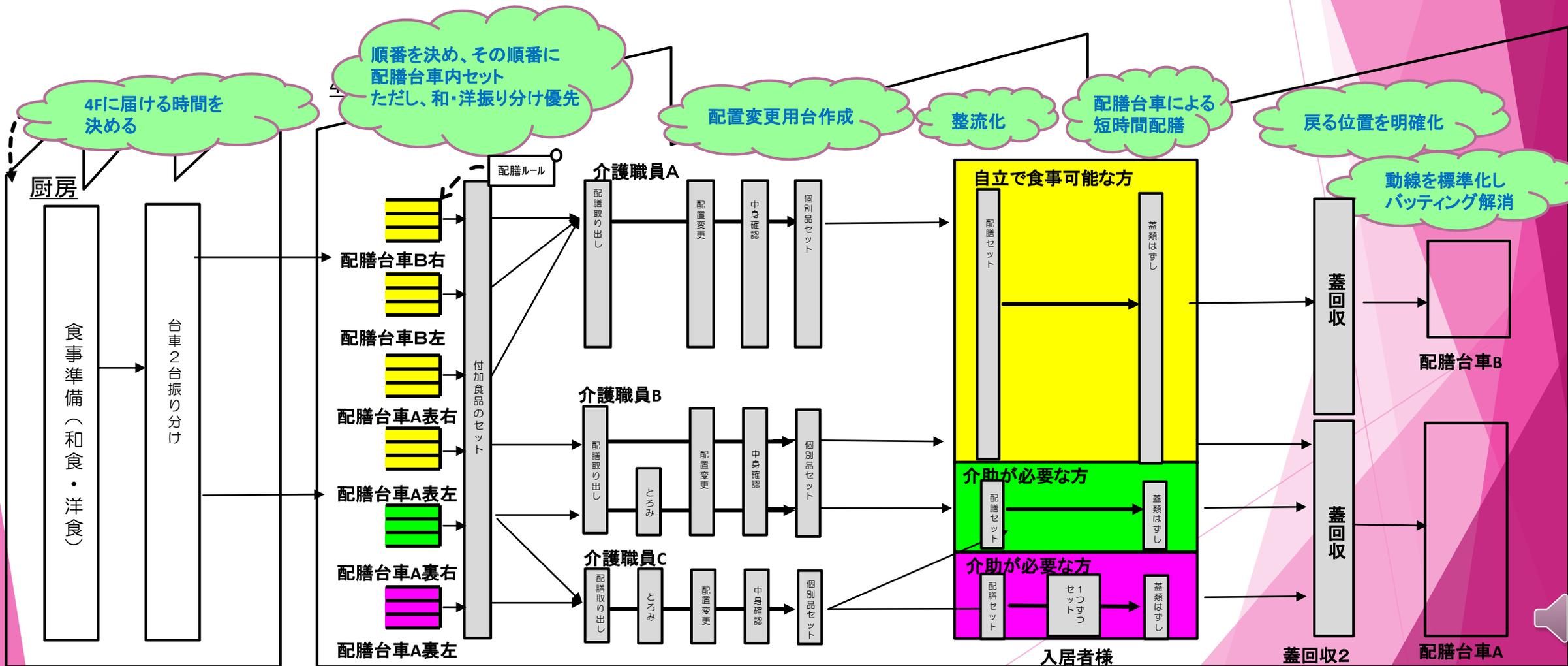
***職員：22名**

2022年11月 現在



【見直し後の朝食配膳作業の流れ】

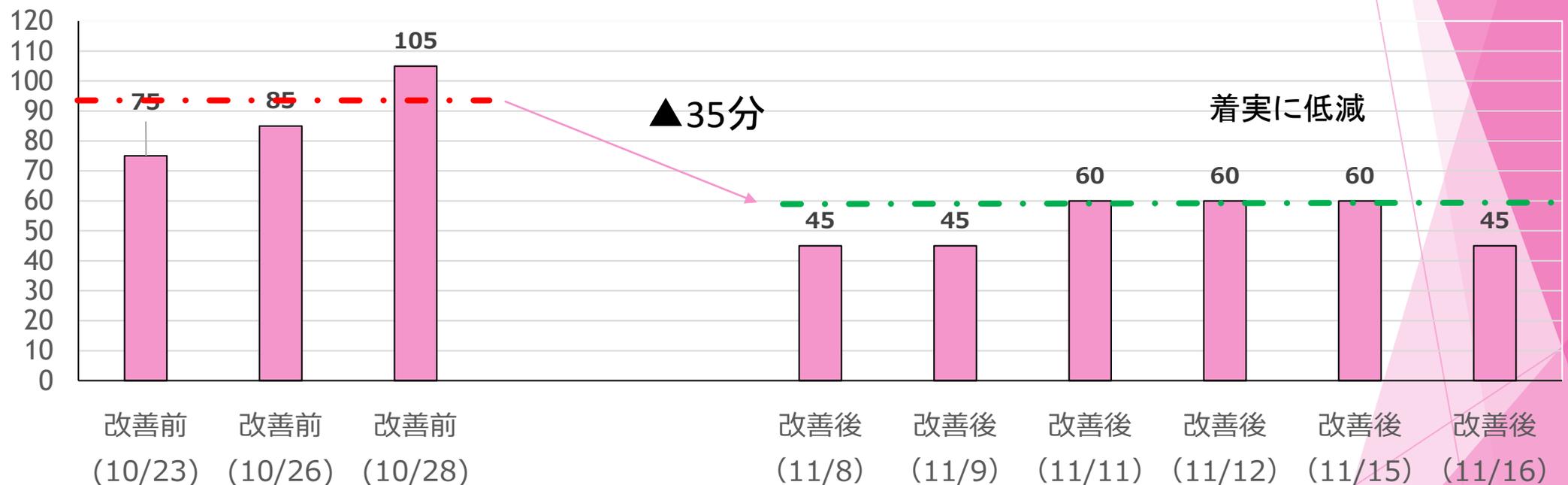
配膳作業 物と情報の流れ図 目指す姿 (朝食作業)



【取り組み前後の配膳時間の比較】

(分/3人・日)

改善前後の朝食配膳工数推移



標準化し、スムーズな配膳作業を実現



《結果》

【散歩、新たなコミュニケーションの時間、サービスの時間】

日付	時間	何をした??
5月28日	14、15時台	カフェでお茶
5月29日	14、15時台	カフェでお茶
5月30日	14時～15時半	麻雀
6月1日	14時～15時半	はがき絵作成
6月2日	11、14時台	散歩、日光浴
6月3日	15時台	散歩
6月4日	14時台	カフェでお茶
6月5日	13時～16時	洋服販売
6月12日	15時台	はがき絵作成
6月15日	14時台	散歩
6月18日	14時～16時	コンサート
6月18日	15時台	カフェでお茶
6月19日	14時台	カフェでお茶





《結果》

【介護職員の声】

- ・改善前に比べると配膳しやすいと思う
- ・それぞれが配膳する列を決め、台車を使用するのは時間短縮になったと思う
- ・改善に対する意識に変化はあった。よくなることは変えていくべきだが、ただ実際にやってみると上手くいかないこともある

【ご入居者の声】

- ・1階でお茶をすることが出来て気分転換になった
- ・散歩で外に出ることが出来て気持ちがいい
- ・同じ方ばかりに関わっているように見える
 - 散歩を望まない方には別の関わりの時間を持つ
- ・食事の配膳が早くなって、待つことがなくなった



《結果》

今回の取り組みで朝食時にご入居者をお待たせしてしまう時間が短くなり、職員も朝起床介助や朝食配膳業務に時間がかかってしまう事が、その日一日の流れに影響してしまう事を意識するようになった。

ご入居者との関わりの時間を作るためには継続して実施していくことが大事であり他の業務にも応用していくことで更にご入居者と関わる時間を捻出していくことが必要と考える。

目標は達成できていないので、現在も業務改善活動は継続中です。

ただ、無駄を省く、効率的に動くだけではなく、職員全員が分かりやすく、目的を理解することが業務改善を継続させていく重要なポイントではないかと思う。



ご清聴、ありがとうございました。

